

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

施設状況

施設名称	ふじみ野市立スポーツセンター及びふじみ野市運動公園等	所管課	文化・スポーツ振興課、公園緑地課
指定管理者名	ふじみ野市指定管理者アイル・オーエンスグループ	施設分類	スポーツ・レクリエーション系施設
指定期間	令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日 5年間	利用料金制導入	一部利用料金制（利用料金及び指定管理料）
導入年月日	平成24年4月1日	指定回数	4回
施設設置目的	市民のスポーツ活動を推進し、心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の向上を図る。		
施設概要	スポーツセンター（総合体育館、弓道場、多目的グラウンド、テニスコート、駒林体育館、上野台体育館） 運動公園等（運動公園、第2運動公園、荒川運動公園、荒川第2運動公園、びん沼サッカー場） 【総合体育館】 ・敷地面積：14,343.67㎡ ・供用開始：昭和57年4月、大規模改修後供用開始：平成29年10月 ・施設：アリーナ、多目的室、柔剣道場、会議室1、2、幼児室、ジョギングスペース、ウォームアップスペース、駐車場 【上野台体育館】 ・敷地面積：1,939.00㎡ ・供用開始：平成15年5月 ・敷地：アリーナ、ロビー、トレーニング室（別棟供用開始：平成30年4月） 【駒林体育館】 ・敷地面積：16,433㎡の一部（ふじみ野市立さぎの森小学校敷地内） ・供用開始：昭和56年4月 大規模改修後供用期間開始：令和7年3月 ・施設：アリーナ、ミーティングルーム、幼児室、駐車場 【弓道場】 ・敷地面積：3,753.68㎡ ・供用開始：平成30年11月 ・施設：近的場6的・遠的場2的（アーチェリー兼用）、駐車場 【テニスコート】 ・敷地面積：5,136.00㎡ ・供用開始：平成30年11月 ・施設：砂入り人工芝4面、照明設備、駐車場 【多目的グラウンド】 ・敷地面積：9,986.09㎡ ・供用開始：平成27年4月 ・施設：ゴムチップ入り人工芝、ソフトボール・少年野球場1面、少年サッカー場1面、フットサル場2面 【ふじみ野市運動公園】 ・敷地面積：39,703.19㎡ ・供用開始：昭和54年4月 ・施設：野球場1面、砂入り人工芝テニスコート6面、照明設備、ゴムチップ入り人工芝フットサルコート2面、管理棟99.81㎡ 3×3バスケットコート、練習用ボード、子ども広場 【ふじみ野市第2運動公園】 ・敷地面積：40,177.34㎡ ・供用開始：平成30年4月 ・施設：アリーナ、卓球場、柔道場、剣道場、多目的球場、駐車場、多目的広場、こども広場、修景広場 【荒川運動公園】 ・敷地面積：44,483.46㎡ ・供用開始：昭和58年5月 ・施設：野球場3面、サッカー場1面、管理棟敷地599㎡ 【荒川第2運動公園】 ・敷地面積：15,863.51㎡ ・供用開始：平成12年6月 ・施設：野球場面2面 【びん沼サッカー場】 ・敷地面積：10,892.80㎡ ・供用開始：平成14年10月 ・施設：サッカー場1面		
管理運営の基本方針	本施設の管理運営に関して指定管理者の能力を活用しつつ、本施設の設置目的を効果的に達成させ、住民サービスの向上を図る。		
指定管理者の主な業務	本施設の維持管理運営に関する業務、本施設の利用許可に関する業務、市が必要と認める業務		

評価項目

- 【評価基準】 5：指定管理者のノウハウや努力等により、要求水準を大きく上回っている場合
4：要求水準を上回っている場合
3：要求水準を満たしている場合
2：要求水準を下回っている場合
1：要求水準を大きく下回る場合（改善指導が必要）

1 施設の設置目的の達成に関する取組

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか		評価
管理運営状況	ふじみ野市スポーツ推進計画に基づき、子どもたちが気軽に参加し継続していけるスクール事業、前期に引き続き誰もが参加できるまでこぞ運動会やふじみ野市誕生20周年記念イベントを開催。安全に安心してスポーツができるよう熱中症対策を継続した。	4
区分	具体的な取組の状況・実績	
スクール事業	毎週上野台体育館やトレーニング室を利用し大人の参加が多いヨガやピラティス、中学生以下向けのバドミントン、テニス、バレーボールスクールを開催。 初めての方から経験者まで幅広い参加となっており、継続して参加する方が多くなっている。	
20周年記念事業	デジタルを駆使したサッセンやフラッグハント、大きなビニールボールの中に入って相撲やサッカーをするバブルボール、デフリンピックが日本初開催を記念してデフバレーボールの体験など非日常的なスポーツを大人からお子様まで楽しんでいただくことができた。	
熱中症対策	上野台体育館、駒林体育館へは空調設備を設置済み、運用管理は指定管理者が行った。総合体育館及び第2運動公園には空調設備の設置工事を実施中。屋外施設は7月8月の夏本番だけでなく5月ごろから熱中症注意を呼びかけクーリングスポットを用意することで夏場のスポーツを楽しんでいただくことができた。 昨年度までと同じように、空調のない施設についてはWGBT値を計測し屋内でも注意いただくことや利用前に中止の判断をされた利用者へは還付の対応を取った。	

2 指定管理者の健全性

団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか		評価
外部専門家からの指摘事項の概要	アイル・コーポレーション株式会社 自己資本比率は、59.7%で良好。現預金も潤沢で資金繰りに問題なし。無借金。前期と同様に、売上高、利益ともに継続して堅調。 オーエンス株式会社 固定資産が少なく、流動資産が多いため、資金繰りは安定している。無借金で売上高、利益ともに順調に推移。	3
その他特記事項		

3 施設の有効活用

		利用区分等	予定（計画・目標） 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価
施設利用状況		スポーツ施設利用コマ数	34,100 コマ	27,837 コマ	111.2%	81.6%	
		スポーツ施設利用人数	168,600 人	109,259 人	111.6%	64.8%	
		運動公園施設利用コマ数	26,700 コマ	29,683 コマ	102.1%	111.2%	
		運動公園施設利用人数	137,000 人	135,794 人	102.9%	99.1%	
	(特記事項)						
	上野台体育館は、空調設置工事のため令和7年4月末まで休館としていた。 運動公園野球場は、大規模改修工事のため令和7年12月から令和8年10月末まで休場を予定している。						
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及びその理由			
	市指定事業	【運営業務】 利用の許可等の業務、利用料金の徴収業務 【維持管理業務】 建物・設備の維持管理、保守点検業務、清掃業務、植栽管理業務、警備及び駐車場整理業務 【協力事業】 ふじみ野市第21回ロードレース大会、入間東部地区駅伝大会 【企画事業】 元気・健康フェア、スキルアップ教室、指導者向けトレーニング教室、こどもたいいくじゅく、ライフ塾、シニア元気塾、西武ライオンズ親子野球教室、月いち運動ひろば、ポッチャクラブ 【記念イベント事業】 ふじみ野市誕生20周年記念事業		追加事業			
				未実施事業			
	自主事業	【新規】 星空観察会、アーチェリー初心者教室、バレーボール教室、トレスミニ教室 【継続】 キッズダンススクール、ウォーターバトル、健康体操、プラチナキッズ（会場として貸出したのち、市民向けアーチェリー体験教室開催）、まぜこぜ運動会 【連携・協力】 アウトリーチ（市内団体向け） キッズインドアテニススクール（ふじみ野市ふあいぶるクラブ）、バドミントン教室（ふじみ野市ふあいぶるクラブ）					
利用サービス向上の取組	・熱中症対策の一環としてアイス自販機の導入（総合体育館、運動公園） ・ふじみ野市公共施設予約システムの利用者からの要望により、利用日当日までウェブ上での予約ができるようにした。 ・夏場、各施設にクーリングスポットとしてエアコンの効いた休憩できる場所を提供。 ・上野台体育館及び駒林体育館へ空調設備を導入（総合体育館及び第2運動公園は現在設置工事中）						

3

3

4 利用者評価

区分	内容	評価
利用者の要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者満足度調査（その他として利用者からの声、及び利用報告書により要望を受付けた。）	
	(2) 調査、会議等の内容 【調査期間】令和7年11月1日（土）～11月30日（日） 30日間 【調査方法】施設利用者による自記式アンケート（施設受付職員による配布・回収） 有効回答数540人（未記入は無効回答とした） 【調査項目】利用状況等 管理運営の満足度 【調査場所】総合体育館（多目的グラウンド・弓道場・テニスコート・グラウンドゴルフ場）・上野台体育館・駒林体育館・ふじみ野市運動公園・第2運動公園・荒川運動公園 【分析機関】第三者機関（株式会社MSS）	
	(3) 調査、会議等の結果 ・総合満足度は、「満足」と「やや満足」の比率の合計が94.8%と非常に高い満足評価を得ることができた。前回と比較しても、満足評価は6.0ポイント上昇、加重平均は0.14ポイントがそれぞれ上昇している。 ・施設別の満足度は、すべての施設で9割を超えている。スポーツセンター（総合体育館）：93.8%、上野台体育館：95.3%、駒林体育館：100%、ふじみ野市運動公園：91.6%、ふじみ野市第2運動公園：97.1%。	
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 ・前回調査から継続して全体的に満足度は高く「職員の対応」「施設の清掃状況」「施設のスクール・教室の内容」「安全管理」は9割中部程度が非常に高い満足評価を得ている。	
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・「利用手続きのしやすさ」については不満評価が2割を超えている。 ・「設備の備品の充実」と「高齢者や体の不自由な方の利用のしやすさ」が不満評価1割を超えている。 《対応措置》 ・「利用手続きのしやすさ」については、満足度調査を行った11月に利用者の声を反映させた運用ルールの改善を行ったばかりであったことが影響していると認識している。 ・高齢者や体の不自由な方の利用がしにくいというご意見は、小規模修繕は都度改善していけるものは実施していく。大規模なハード面については市と情報を共有し協議している。	

3

5 事業収支

(単位：円)

①指定管理 業務事業収支	指定管理者収支（ 令和7年度 ）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算（前年度）		3
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	34,000,000	利用料金	34,893,450	歳入	施設使用料	0	施設使用料	0
	事業収入	914,000	事業収入	660,100		行政財産使用料	601,141	行政財産使用料	630,934
	指定管理料	113,442,000	指定管理料	117,641,112		国庫支出金	0	国庫支出金	0
	雑入	0	雑入	126,641		県支出金	0	県支出金	0
	自主事業からの充当	1,437,000	自主事業からの充当	345,558		その他	1,189,248	その他	222,715
	計	149,793,000	計	153,666,861		計	1,790,389	計	853,649
支出	人件費	76,520,000	人件費	82,557,763	歳出	修繕料	2,582,500	修繕料	8,477,766
	消耗品費	4,455,000	消耗品費	4,253,854		保険料	282,930	保険料	246,774
	光熱費	11,413,000	光熱費	13,588,342		指定管理料	117,641,112	指定管理料	101,664,159
	水道料金	1,230,000	水道料金	1,220,005		業務委託料	0	業務委託料	4,682,000
	委託料	10,952,000	委託料	10,355,398		設計監理委託料	30,400,000	設計監理委託料	54,058,000
	賃借料	2,237,000	賃借料	2,540,309		土地・建物賃借料	1,988,704	土地・建物賃借料	1,988,704
	通信費	1,165,000	通信費	1,302,259		工事請負費	310,349,200	工事請負費	210,333,200
	保険料	1,015,000	保険料	1,629,040		その他	1,080,528	その他	1,771,540
	修繕費	1,892,000	修繕費	2,392,404					
	事業費（市指定事業）	1,802,000	事業費（市指定事業）	1,453,905					
	公租公課	6,676,000	公租公課	9,510,850					
	一般管理費（本社経費等）	16,354,000	一般管理費（本社経費等）	16,354,000					
	現場管理費	12,111,000	現場管理費	18,427,780					
	事業費（企画事業）	1,971,000	事業費（企画事業）	1,118,604					
		次年度繰越分（精算分）	1,082,923						
計	149,793,000	計	167,787,436	計	464,324,974	計	383,222,143		
収支	0		△ 14,120,575		差引	△ 462,534,585		△ 382,368,494	
②市への納付金 ※納付金がある施設のみ	市への納付金		支出						
③最終収支（①－②）	収支	0		△ 14,120,575					
●自主事業 収支	自主事業収入	5,296,700	収入	4,565,972					
	支出	3,860,024	支出	4,220,414					
	自主事業収支	1,436,676	自主事業収支	345,558					
分析	人件費比率【人件費／指定管理者事業支出】							49.2%	
	事業収支における経営分析			・上野台体育館及び駒林体育館への空調導入に伴い、光熱費及び保守点検費が増額となった。なお、増額分については、指定管理料に実費相当分を反映している。また、利用環境向上に伴い、対象施設の利用料金を改定した。 ・令和7年度光熱費について、指定管理者からの報告内容を再精査した結果、一部算定に差異が確認されたため、必要な整理を行った。なお、差額については、支出を次年度繰越分として整理している。 ・トレーニング室の稼働日増加に伴い、人件費が増額となった。令和8年度は、現場職員による運営体制の見直しにより、人件費削減を図る。 ・自主事業については、収益が当初見込みを下回ったことから、事業内容の見直しを図る。					
	一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由								

6 管理運営全般

※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容		適否欄	評価
市との連携	1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか		適	3
	2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか			
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか		適	
	配置実績	統括責任者、上野台・駒林館長、運動公園長、受付職員は仕様書通りとなっており、それ以外に施設の維持管理職員を配置している。		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		適	
	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		適	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		適	
	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
その他	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		適	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか			
特記事項				

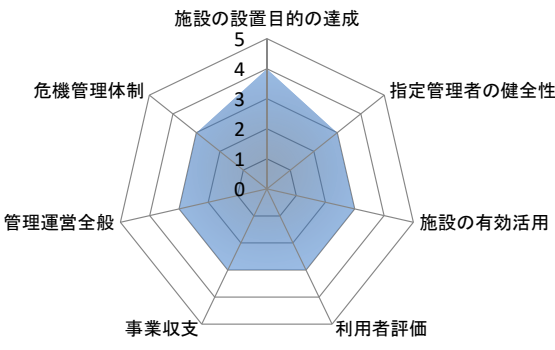
7 危機管理体制

※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		
特記事項			

総合評価

【総合評価】 A:とても優れている／B:優れている／C:適正である／D:努力が必要である／E:改善が必要である

評価項目		評価	総合評価		スポーツ・レクリエーション系施設
総合評価	施設の設置目的の達成	4	C		
	指定管理者の健全性	3			
	施設の有効活用	3			
	利用者評価	3			
	事業収支	3			
	管理運営全般	3			
	危機管理体制	3			
評価理由		・施設の管理運営は、概ね適正に実施されている。 ・利用者からの評価では、満足度で高評価を得ており、指定管理者スタッフに対する満足度が高くなっている。 ・令和7年4月から設立したポッチャクラブや、まぜこぜ運動クラブ、キッズダンススクール、健康体操等、多くの事業を展開し、誰でも気軽にスポーツに親しみ健康づくりに取り組むことができる機会の充実に寄与した。			
取組・改善案等	前年度からの課題・改善事項		実施状況		次年度へ向けての目標・取組・改善事項
	令和6年度から新しい公共施設予約システムを導入し、仮押さえによる予約・キャンセル行為が課題となっていたが、予約運用ルールの改善を行った。その結果として、利用率の向上につながっている。		予約運用ルールの中で、キャンセル禁止期間を設けたことで、無駄な予約が減少した。		今後も予約システムの利用状況や利用者の意向を踏まえ、さらに使いやすい予約システムの運用ルールの改善を図る。

指定管理者自己評価	
(1) 評価期間の取組に対する評価 ① サービス向上に向けての取組 - ふじみ野市公共施設予約システムの変更から1年たち、利用者アンケートを実施した。それに伴い利用者の要望であった利用当日までウェブ上での予約を可能とした。 - キャンセル禁止期間を設けたことで、無駄な予約が減少し利用したい方がきちんと予約がとれるようになり半数以上の施設で利用率が向上した。 - 天候不良や熱中症でのキャンセルは還付対象とすることで、利用者が安心して安全に利用できる施設運営としている。 ② 業務の効率化に対する取組 - 昨年に引き続き、クラウドツールBOXを活用してペーパーレスや情報の共有を行っている。 - 公共施設予約システムを当日までウェブ上で予約ができるようにしたことで、利用者が便利になっただけでなく利用日の1週間前からは職員が予約を受けていたものがなくなり業務軽減にもつながっている。 ③ その他 - ふじみ野市誕生20周年事業では、国内初となるデフリンピック開催に併せてバレーボールの聴覚障がいチームに協力していただき多くの方に体験していただくことが出来た。 - SNSを活用し、自主事業の様子などを発信した。SNSからの事業申込みも少しずつ増えてきている。 (2) 管理業務実施上の課題 - 屋外グラウンドの平日の利用率向上。 - 企画事業、自主事業の参加者増加の為の周知強化。 (3) 次年度以降の取組 - キオスク端末撤去に伴う、窓口でのタブレット端末での案内 - 総合体育館、第2運動公園改修工事時の安全な運営 - 荒川運動公園の直営職員による管理運営	